

町総合防災訓練を実施します

最大震度6程度の地震が発生したことを想定し、町総合防災訓練を実施します。

- 日時：8月7日(木) 10時～13時(荒天時などは中止)
 - 場所：弟子屈中学校体育館 ※中学校の駐車場は使用できませんので徒歩でご参加ください。
 - 内容：地震発生時の「身を守る行動」、避難行動および避難経路の確認、避難所生活の体験(段ボールベッドやパーティションの組立て、炊出しの試食など)
 - 持ち物：上履き(土足厳禁)
- ※当日は訓練開始の合図として、大地震の発生を消防のスピーカーでお知らせします。実際の地震発生とお間違えにならないよう、ご注意ください。

町の防災備蓄品について

本町では、防災備蓄倉庫(旧・学校給食センター)を拠点として、人口の15%の住民への確保を目標に、1人あたり非常食3日分、飲料水1日3リットル、毛布1枚を備蓄しています。非常食については、食物アレルギーや嗜好を考慮した約10種類のアルファ米、保存パン、汁物などのほか、乳児用の液体ミルクを確保しています。

また、避難所生活を少しでも快適にするために、旧来の段ボールベッドに加えてベニヤ製や折りたたみ式のベッド、プライバシーに配慮したテント型のパーティション、水を必要とせず衛生的に処理できるラップ式トイレも追加しました。

なお、一部の防災備蓄品は、町立学校などの指定避難所にも備蓄しています。最寄りの避難所での備蓄を希望する自治会や、防災備蓄倉庫の見学、段ボールベッドの組立て体験などを希望される方はお問い合わせください。

問い合わせ先/役場総務課防災情報係 ☎482-2912 (課直通)



夏本番の到来とともに、ハチが飛び回る季節がやってきます。また、ハチの巣の駆除依頼が大多数寄せられる季節です。

スズメバチの巣は早くに発見しないとすぐに大きくなってしまいますので、定期的に家の周りを見回るなど、巣が作られていないか確認することが大事です。

毎年同じ場所に巣が作られる場合は、事前に殺虫剤を噴霧しておくことで、巣作り予防になります。

スズメバチの巣の駆除については、巣の場所がわかっている場合に限り平日のみ実施します。

巣を発見した場合は、早めに下記問い合わせ先へご連絡をお願いします。

家庭でできる対策

- 換気口にハチが入りしていたら殺虫剤を噴霧するなど、巣作りを予防する。
- 2～3日に1回、家の周りを確認して巣ができていないか確認する。(特に軒下や換気口などスズメバチが巣を作りやすい場所は要確認です。)

問い合わせ先/役場環境生活課生活係 ☎482-2934 (課直通)

特定外来生物ってご存じですか?

オオハンゴンソウ



オオハンゴンソウって、ご存じでしょうか?

国道沿いなどに、7～9月頃にかけて、黄色い花を咲かせる特定外来生物です。一面に咲き広がる様子は一見きれいですが、背が高く旺盛に繁殖するため在来植物の生育を妨げてしまいます。また、特定外来生物には、ご存じの方も多い【ウチダザリガニ】も指定されています。そこで、今回は特定外来生物についてお知らせします!

外来種とは、人間の活動により他の地域から持ち込まれた生物を指します。中でも、生態系や農林水産業、人体に影響を及ぼすまたは恐れがあるものが【特定外来生物】に指定されています。特定外来生物は、飼育・栽培・生きたままでの運搬・保管などが原則禁止されています(罰則有り)。そのため、自宅の庭などにオオハンゴンソウが生えていた場合は、根から引き抜き、天日干し後、可燃ゴミで処理しましょう!!



ウチダザリガニ

問い合わせ先/役場環境生活課環境係 ☎482-2934 (課直通)

エコのすすめ



COOL CHOICE (クールチョイス)とは…

地球温暖化を防止するため、省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など、『賢い選択』をしていこうという国民運動です。

小さなことからコツコツ!!

環境に配慮した行動と選択の積み重ねが地球や家庭の「エコ」につながります。

燃やせるごみと燃やせないごみは混ぜないでください!!

燃やせるごみと燃やせないごみを混ぜて捨ててしまうと、ごみ収集の効率が悪くなるほか、焼却炉の性能を落とす可能性があります。また、燃やせないごみの中には、**焼却すると有毒ガスが発生するものもある**ため、間違った分別は**環境汚染**にもつながります。

燃やせるごみ

生ごみ、木材類、皮・ゴム製品、カセット類、ぬいぐるみ、シート類、小動物などの死骸。
※木材類は50cm以内に切ってから捨ててください。
※小動物などの死骸は中身の見えない袋に入れて出してください。

※詳しくは「ごみの分け方・出し方辞典たつじん」または下記問い合わせ先にご連絡ください。

問い合わせ先/役場環境生活課環境係 ☎482-2934 (課直通)

燃やせないごみ

陶器、食器類、金属製品(針金や金網など)、ガラス類、家電製品、園芸用品、ブロック類。
※陶器・食器類・ガラス類などの割れやすいものは内袋に入れるか、布やテープを巻いてください。
※小型家電は回収ボックスに入れることもできます。(投入口「30cm×30cm」に入るものに限ります。)